トリトン235mmパワーソーの取り付けとアライメントカム

この説明書では、２つのソーアライメントカムについて、その使用方法を紹介しています。ソーアライメントカムは、コンパクトソーテーブルにトリトン235mmパワーソーを取り付けて使用する場合に微調整を容易にします。

まず、取扱説明書の「セットアップ」のステップ４までの作業を終わらせてください。この時、ステップ３「丸ノコの仮付け」の項は省略してください。ソーアライメントカムがあれば、パワーソーを容易に取付けられますので、仮付けは必要ありません。

図１
アライメントカムをフロントとリアの穴に入れます。

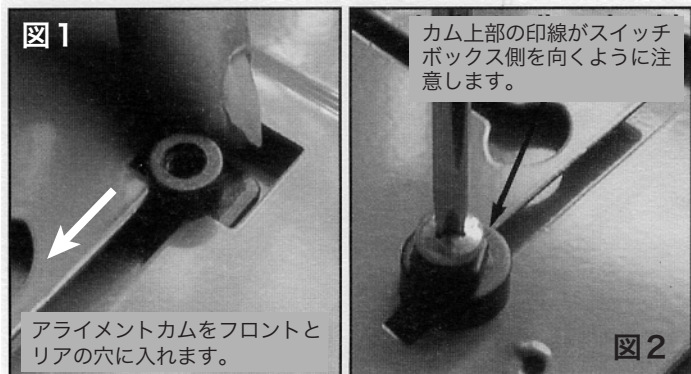
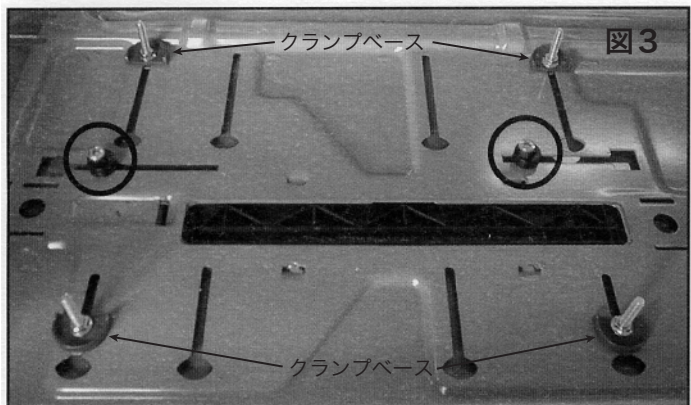
カム上部の印線がスイッチボックス側を向くように注意します。
図２

アライメントカムを、フロントとリアの四角いカギ型の穴に上図のように取り付けてください。カムの切り込みにパネル溝の両側が入るようにしてください。図３の丸で囲った辺りにカムを動かします。この時、カム上部の印線がコンパクトソーテーブルのフロント側(スイッチボックスのある方)を向くようにしてください。ネジはまだ締め付けないでください。

図３

クランプベース(N)を図３のように溝に取り付けてください。詳しい説明は、取扱説明書の「セットアップ」のステップ５をお読みください。まだ締め付けないでください。

トリトン235mmパワーソーをフロント側がコンパクトソーテーブルのスイッチボックス側を向くように取り付けます。アライメントカムがパワーソーのベースプレートのアライメントカム取り付け用穴に入るように位置を調整してください。

図４
ベースプレートとクランプベースとの間に1〜2mmの隙間を残す。

パワーソーは、ノコ刃の切り込み深さを最大にした時に、ソースロットの端にノコ刃が当たらないように、真ん中に取り付けます。

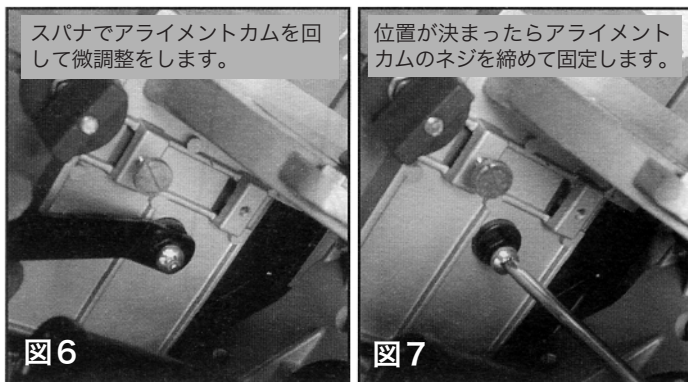
４つのクランプベース(N)の位置を調整し、ベースプレートから1〜2mmの隙間を残してスパナで固定します。次に、クランプノブ(M)をパワーソーのベースプレートに触れるまでねじ込んで固定します。

コンパクトソーテーブルを逆さまにして立たせます。直角定規などを利用して、ノコ刃がテーブル面に対して直角かどうかを確認してください。必要であれば、「パワーソー取扱説明書」の５ページを参考に角度の微調整をおこなってください。

図５
ノコ刃がフェンスにそっと触れる程度までカムを使って調整します。

フェンスを「０」に合わせてロックし、ノコ刃を手でそっと後ろ向きに回してみます。ノコ刃の前後がフェンスにそっと触れる位置に合わせる必要があります。パワーソーのスパナを使って、テーブル下に手を伸ばし、フロントとリアのソーアライメントカムを必要なだけ回して横方向の位置を微調整してください。(図６参照)

スパナでアライメントカムを回して微調整をします。
図６

位置が決まったらアライメントカムのネジを締めて固定します。
図７

位置が正しく調整できたら、アライメントカムのネジをドライバーで締めて固定します。締めすぎないように注意してください。(図７参照)

テストカットをした後、パワーソーの位置に満足できたら、先ほど少し隙間を残してあったクランプベースを、パワーソーのベースプレートにぴったり押し当てて固定します。(図８参照)
これで丸ノコの取付は完了しました。

図８